



P.2

## ショートステイようざん並榎

みなさんこんにちは(^◇^)  
ショートステイようざん並榎の赤坂です♪少し遅くなりましたが、ショートステイようざん並榎は7月で2周年を迎えました!!!!

記念に利用者様とご家族様を招待しての食事会とお楽しみ会を8月10日に企画。ウェルカムボードを作成!会場の飾りつけは完了!当日のお土産として利用者様とクッキーを手作り準備は滞りない!!これで翌日の家族会を迎えるのみ♪のはずでしたが…。数日前から台風騒ぎ…。天候はドンドン悪くなる一方…。そして開催前日になり外出制限が出され、開催は中止に…。うなだれる職員…(;° Ⅱ°)ですがここまで準備したのに中止は勿体ないので、ご家族様を招待できませんでしたが、ヒッソリと開催。大々的に行え

なかったのは心残りですが、利用者様には楽しんで頂けた様子でした☆次回は天候に恵まれて家族会を無事開催できますように(∇^\_^)

ではここで最近のショートステイようざん並榎のニュースをご紹介します(∇^\_^)☆

何と!!8月8日で88歳になる方がいたのですΣ(° Ⅱ°)これは誕生会を開かなくては!!…と当日でしたが職員一同奮起し、誕生会を開催☆誕生日をお祝いすると利用者様は飛び切りの笑顔を見せて下さいました。カメラを向けるとダブルピースでニコリ笑顔準備ではドタバタ忙しく動き回ってしまいましたが、この笑顔は…プライストレスですね(∇^\_^)(赤坂)



## スーパーデイようざん双葉

まだまだ暑い日が続いていますが、スーパーデイようざん双葉では利用者様は職員以上にお元気に過ごされています。スーパーデイようざん双葉では、日々のレクリエーションとして、脳トレやゲーム、工作など様々なメニューをご用意していますが、どの利用者様も楽しみにされているのは、何と言っても調理レクリエーションではないでしょうか。職員にとっても利用者様と一緒に料理をする時間は楽しいひとときです。今月も懐かしい味に舌つづみを打ったり、初めての味に驚いたりしていただきました。そんな中で職員が新たな発見をすることがあります。今月は2つ。1つめはトマトのジャムです。ようざんファームではミニトマトが大豊作。利用者様と職員と一緒に苗を植え、成長を楽しみにしてきたトマト

が枝いっぱい実をつけました。そのままでも美味しいけれど、ひと工夫。ジャムにしてパンやヨーグルトに添えると、「へえー、これがあのトマトなの。」「売ってるジャムより美味しいよ。」と大好評。初めてジャム作りに挑戦した職員自身、その美味しさにびっくりでした。

2つめは最近認知症に効果ありと評判のココナッツオイル。ホットケーキの焼き油として使ってみると、香ばしい匂いがホール中に漂い、「何だい、いい匂いだね。」と皆様鼻をヒクヒクさせて興味津々。効能に惹かれて使ってみたのですが、それ以上に皆様を笑顔にする素敵な食材でした。これからも利用者様の笑顔がこぼれるような美味しいレクを目指して、チャレンジしていきたいと思えます。(大橋)



## ケアサポートセンターようざん栗崎

皆様こんにちは。9月に入り秋の風が心地良い季節となりました。ケアサポートセンターようざん栗崎では8月に暑さに気を配りながら、様々な行事や食事レクリエーションを実施いたしました。食事レクリエーションは、夏と言えばやはり流しそうめんです。食欲の落ちる季節ですが、みかんや夏野菜などもトッピングしてツルツルっとたくさん召し上がっていただきました。そしてイベント行事は、ひと月おきに開催している「カクテル&ダンスパーティー」です。照明を落とし、ムードいっぱいの雰囲気の中、皆さま元気に踊られました。ダンスの合間にはカラフルなノンアルコールカクテル

を飲んで頂いたり、スイカ割りや合唱なども行いました。又、職員によるフラダンスショーの出し物の時には、利用者様も職員と一緒に曲に合わせて手や上体を動かされていらっしゃいました。月末には矢中中学校の吹奏楽部の学生さんに慰問に来ていただき、素晴らしい楽曲の数々を演奏していただきました。演奏後には生徒さんとの交流会も行い、楽器の紹介や風船バレーで楽しい時間を一緒に過ごす事が出来ました。顧問の先生より「また来年も予定させていただきます」という大変嬉しいお言葉もいただきました。地域密着をモットーに、これからも地域の皆さまとこのような交流を続けて行きたいと思っております。(田邊)



## ケアサポートようざん

こんにちは 真夏の暑さから、少しずつですが、秋の気配を感じます。散歩をする際にも清々しい空気を感じるようになりました。ケアサポートセンターようざんでは、お盆に合わせて「夕涼み会」を行いました。アイスクリームを食べ、暗くなったところで、皆様と手持ち花火で楽しみました。華やかに散る花火を眺め「きれいだね～」と口々に話されていま

した。また、夏の風物詩「流しそうめん」も行いました。筒の中を冷えたそうめんが流れてきて、それぞれにすくいながら口にされていました。美味しそうに召し上がる利用者様を見ていると職員もとても嬉しい限りです。これからも季節ごとのレクリエーションを考え、利用者様から沢山の笑顔を頂ける様に職員でアイデアを出し合いたいと思っております。(茂木)



## スーパーデイようざん石原

暑い暑い夏も体力・気力で乗り切りました。このところ朝夕は、秋の気配も感じられる日もあり、耳を澄ますと虫の声なども聴かれるようになりました。今月のようざん石原のイベントとして両事業所合同でプチ夏祭りを開催しました。利用者様の“いいえがお”が見たい！その思いを胸に色々考えた結果、出店は夏の定番かき氷と焼きそばとヨーヨー釣りを。催しは、すいか割りに、年末ではありませんが職員による紅白歌合戦を企画しました。

男女に分かれ、各自が思い思いに仮装をして歌手になりきって歌い、会場内が笑い声であふれ大いに盛り上がりました。最後は手作り神輿を利用者様が担がれ「わっしょい！わっしょい！」の元気な掛け声と全員による炭坑節の踊りと一本締めで無事お開きとなりました。夏の終わりの良い思い出になりました。暑さもあとひと踏ん張り、秋ももうそこまで来ていますね。

それから何と言っても楽しみは食べる事です。毎回好評の

おやつレクリエーションでは、今月は時期でもあるおはぎを利用者様と一緒に手作り。ランチレクリエーションでは夏の定番冷やし中華をやはり手作りして召し上がって頂きました。出来上がりは、けっこうなボリュームで皆さん食べきれのかしらの心配をよそにペロリと完食され「うまかったなあ〜」「また食べたいね」と満足して頂いた様でした。

外出レクリエーションでは高崎市役所21階展望ホールに出掛け、眼下に広がる街並みと自然の眺めを楽しんで頂きました。「こんな所に連れて来て貰って良かった良かった」と感激される利用者様もいらしゃって、お連れした甲斐があったとこちらも嬉しくなりました。

私たちは利用者様の“いいえがお”が見たいとの思いと“いいえがお”が見られた時の喜びに支えられて今日まで頑張ってきて来られたのだと思います。これからも頑張ります！“いいえがお”の為に。(手島)



## グループホームようざん飯塚

朝晩だいぶ涼しくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？8月末まで暑い日が続きましたが、グループホームようざん飯塚では入所者様に元気に過ごして頂くため、様々なレクリエーションをはりきって行いました。まずは、夏の定番ではありますが、すいか割りをしました。祭りのはっぴを着て頂き目隠しをして、職員の誘導で実施し、すいかに命中した時は大歓声が起き大変盛り上がりました。ランチレクリエーションでは、職員がやき

そば、からあげ、フランクフルト、ジャガバター、焼きトウモロコシを作り召し上がって頂きました。皆さんとてもおいしいとおっしゃって、普段小食の方も沢山召し上がっていらっしゃいました。毎月恒例のお茶会では、今回地域の方をお呼びし沢山のお話しをしてコミュニケーションを深めました。今後も継続して実施致します。これからも職員一同、様々なレクリエーションを企画・実行し、入居者様に楽しんで頂きます。(山岸)



# スーパーデイようざん

夜は少しずつ涼しくなってきましたが、昼の蒸し暑さは相変わらずで、8月も様々な夏のイベントを行いました。先月に引き続きアイスクリームツアーでは、景色のいい場所で、牧場の美味しいアイスクリームを堪能しました。「美味しいね。」と嬉しそうに召し上がる皆様の素敵な笑顔が印象的でした。また昼食を兼ねて、外で流しそうめんを行いました。隣のグループホームの利用者様もお招きして、大勢で賑やかに

楽しみました。そうめんが流れてくると「来た来た！」と歓声があがり、上手く取れると「取れた！」と笑顔を見せ、皆さんたくさん召し上がっていました。お盆の時期には、ナスとキュウリでお盆の飾りを作ったり、おやつには、女性陣の活躍で、たくさんおはぎを作りました。「おはぎはね、前はよく作ってたのよ。」と慣れた手つきで作るその姿に、職員は感心しきりでした。こんな感じで、夏の暑さを最後まで満喫したスーパーデイようざんの8月でした。(羽鳥)



# グループホームようざん

日増しに秋の深まりを感じられるようになり、絶好のレクリエーションシーズンがやってきました！利用者様もお変わりなく、笑いが絶えない毎日を送っております。8月も暑さに負けず、色々なレクリエーションを楽しみました。利用者様にむいていただいたフルーツを凍らせてヘルシーなアイスと一緒に作ったり、利用者様自ら講師になって頂き着付け教室を開き、利用者様が順番に着付けをしていただくなど、新しい楽しみも増えました。恒例の季節行事の流しそうめんも、お隣のスーパーデイようざんの皆様と楽しみ、流れてくるそうめんを真剣にすくっていらっしゃいました。真剣すぎて笑顔の写真が撮れずに困ってしまったほどです。その他に並榎エリアでアイスクリーム販売をしたり、牛乳パックを使って

椅子を作ったりと活動的に楽しみました。そして利用者様のリクエストで懐かしの養蚕を見学に、日本絹の里へ出かけてきました♪お蚕を顔にのせたりキスをしたりと、お蚕をとっても慈しんでいらっしゃる姿がとても印象的でした。昔に慣れ親しんだものを体験して頂く事は利用者様にとってとても刺激的な事なのだ改めて感じました。これからもアンテナを高くたくさん立てて体験できる場所を探したいと思います。今月も外の芝生の庭でのBBQと保育園児とのふれあい等、イベントが目白押しです。季節の変わり目で体調を崩す事の無い様にレクリエーションだけでなく体調管理にも十分気を付けたいと思います。今月も笑顔あふれる素敵な1カ月になりますように。(岡田)



## スーパーデイようざん貝沢

大雨が降ったり、暑くなったり、寒くなったりと嫌な天気が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

スーパーデイようざん貝沢では8月26日に小さなお祭りを開催しました。出店でおなじみのヨーヨーすくい、昔懐かしの輪投げや的当てなどを行いました。「こんな遊びみたいなことしないよ」とおっしゃっていた利用者様もいらっしゃいましたが、

いざお祭りが始まると一番熱心になった的当て等を行いました。お祭りが終わる頃には感極まって涙目になっている方も…。大雨の中の納涼祭でしたので体が冷えてしまうかな？と心配もしましたが、皆様ははりきって参加された結果、逆に熱気に満ち、大盛り上がりのうちに終わることが出来た『夏の小祭り』でした。(須田)



## ケアサポートセンターようざん並榎

皆様、こんにちは！先月は前半は猛暑、後半は雨の多い肌寒い陽気でした。散歩やドライブの外出がままならない今月は、室内レクリエーションに力を入れ、道の駅、流しそうめん、カラオケ大会を行いました。恒例「道の駅」はようざん通貨を使って、手作りアクセサリ、雑貨などが並べられたテーブルを回り、買い物をした後は、休憩コーナーで心太、クッキー、プリンなどを食べながら、買った物を見せ合ったり、残り通貨を数え、再度買い物をしたりと楽しみながら、認知症の記憶改善効果も期待できる自

慢のイベントです。たくさんの方に参加して頂きました。暑い日の流しそうめんも好評でした。なす・ピーマン・ちくわ・かき揚げの天ぷらと、ねぎ・青じそ・みょうがの薬味も添えて食べる夏の味です！「うまいねえ！天ぷらがいいよ。」「揚げたてなんですよ」笑顔も会話も弾む昼食会になりました。カラオケ大会では、雨の中たくさんの方々に参加され、自慢の歌を披露して下さいました。来られた方全員が笑い楽しんで頂く事。それがケアサポートセンターようざん並榎の目標です。(松浦)



# スーパーデイようざん中居

まだまだ暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん中居では、残暑に負けず元気一杯、笑顔満開です。それでは今月もスーパーデイようざん中居の様子を紹介させていただきます。今月の目玉はお隣のケアサポートセンターようざん中居も飛び入り参加した、「スイカ割り」です。残念ながら群馬県には海はありませんが利用者様に何うと皆様「昔やったわね～」との事。ホールをビーチにみたくてスイカ割りのハジマリです！ん…よく見ると本物のスイカに交じって何やら怪しいスイカが…職員二人がボールに紙風船のスイカを付けて座ってますよ？本物のスイカでも紙風船のスイカでもお好きなほうをバシッと叩いていただこうってことです（笑）普段からスーパーデイようざん中居の利用者様は笑いのツボをよ～くご存知な方ばかり。本物のスイカには目もくれず偽

者のスイカめがけて一直線です。「右！右！」「もうちょっと左～！」「そこ！そこ！」っと周りからの声に誘導され…バシ！っと見事職員の頭…ではなく紙風船が割れました（笑）もちろん本物のスイカもバシッと叩くのですがなかなか割れません。最初は「俺は力があるから、すぐに割っちゃうから」と遠慮していた男性利用者様が最後に登場！見事宣言通りバシッと綺麗に割って下さいました。もちろん割ったスイカは皆でおいしくいただきました。笑顔と美味しい物でおなかイッパイになったイベントとなりました。他にも今月誕生日の方に手作りのケーキを作ってお祝いしたり、季節の花を見に出掛けたりと盛りだくさんでした。今後も季節を感じていただけるイベントを続々計画中です。そんなスーパーデイようざん中居に是非皆様遊びに来てください。最高の笑顔でお迎えます！（矢野上）



# スーパーデイようざん倉賀野

朝晩が涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。送迎の際に「日が落ちるのが早くなったね～」と毎回話すようになり、秋の気配が感じられるこの頃です。先月に引き続き畑ではピーマンにナス、トマトと豊作でした♪畑を一から作ったのが4か月前…。初めはそんなには育たないと思っていたら、採れて・採れて（笑）特にピーマンは売れるほど育ちました。水やりや草むしりを手伝って下さった利用者様には感謝でいっぱいです。そーいえば…群馬では「水やり」の事を「水くれ」って言うのですね。所変われば言葉も変わる。

群馬に住み始めて一年半ですが、いまだに聞きなれない言葉があり日々利用者の方に教わっています。いっぱい採れた野菜を天ぷらにしてお出ししました。目の前で揚がる野菜を見て、パクッとつまみ食いをするのもご愛嬌で、皆さん「おいしい」と何度もおっしゃって召し上がって下さいました。その他にも昔編み物の先生をしていた方による編み物教室や、群馬県をかたどったパズルの作成などを暑い夏にも負けず行いました。暑い間はなかなか外出ができなかったので、来月はドライブやガーデンスウィーツなどを企画しています。お楽しみに♪（森）





## ケアサポートセンターようざん倉賀野

ようざんに来ない日は、寂しいの・・・と言って下さる利用者様の言葉を胸に日々頑張っています。ここは、ケアサポートセンターようざん倉賀野。今日は、花火の壁画作り。ご自分の手形でどんな花火が出来るのか見当もつかないまま手袋をして絵の具をつけました。子供のころの泥んこ遊びをふと思い出しました。出来てみれば見事な花火が夜空に舞い上がり、とても芸術的です。たまには、テーブルに集まり、トランプゲームやジェンガを楽しみます。ババ抜きはすぐに顔に出てわかってしまいます。嘘がつけません。

おやつ作りではどら焼きづくり、ホットケーキで生地を焼きあんこを挟んで出来上がり！「今日のおやつは美味しかった」と皆さん口を揃えて笑顔いっぱいに話してくださいました。

夏の冷房による足のむくみ対策として、足浴とアロママッサー

ジをしたり、ソファに座って足を挙げていただいたり、自ら歩行練習され廊下を歩かれます。過ごし方はいろいろです。毎月恒例のようざん通貨レクリエーションイベント8月は、「熱闘！倉賀野甲子園」でした。バットでボールを思いっきり打って頂きました。みなさん当たるかどうか心配しましたが、当たる！当たる！日頃のストレス解消になったのではないのでしょうか。応援にも気合十分、日頃大きな声を出されない方も、びっくりするくらい声を出されました。今回も優勝は中居チームでした。次回こそ優勝トロフィーを飾れますように・・・でも皆さん笑顔いっぱい！この笑顔で私たちも頑張れます。そして倉賀野のモットーは、いつでも、「ホッとできる時間・空間を過ごしていただく」ことです。職員笑顔全開で皆様をお迎えいたします。（工藤）



## 居宅介護支援事業所ようざん

毎朝起きるとラジオをつけて聞きながら朝の家事をするのが日課になっています。6時半「ラジオ体操」の時間になると手を休めてメロディに合わせて「新しい朝が来た～1・2・3」と声を出して歌い、ラジオ体操第2まで、ほぼ毎日続けて20年以上になります。

「簡単で誰でも何時でもどこでもできる」私の健康法です。全身を動かすので「今日の身体の調子はどうかな」と関節の状態を

みながらラジオから音楽が流れると元気なかけ声とリズムに合わせて行っています。体操がすむと朝の硬い身体と心がほぐれて「さあ、今日も元気に過ごしましょう！」と気持ちも明るく自然に笑顔になれるし、心地よく働ける一日のスタートになっています。

「継続は力なり」と最近いつまでも健康で元気でいたいと改めて思います。（谷崎）

## ケアサポートセンターようざん石原

厳しい暑さもようやく峠を越え、時折秋の気配も感じさせる今日この頃、皆様お変わりありませんか。

ケアサポートセンターようざん石原では、今年の夏の締め括りとして『夏の締め、イベント3本勝負』と題して8月22日に『石原ハワイアンズ』、8月25日に『ようざん石原プチ夏祭り』、8月28日には『カレーフェス』を開催しました。『石原ハワイアンズ』では、ハワイアン音楽、職員は手作りフラスカートにレイを首にかけ、南国ムードいっぱいの雰囲気を楽しんで頂きました。また、今年で3回目となる『ようざん

ん石原プチ夏祭り』は、焼きそば、かき氷、ヨーヨー釣り、スイカ割りなどに加え、初めての試みで、職員仮装による“紅白カラオケ歌合戦”を行い、大変盛り上がる事ができました。そして最後の『カレーフェス』では、職員と利用者様が一緒に3種のカレーを作り、それぞれ味わい人気投票するというものでした。どれも美味しく、皆様笑顔で召し上がって下さいましたが、投票では悩んでしまわれているようでした。これからも楽しい企画を沢山行い、皆様が季節の変わり目を健康で迎えて頂ければと思っています。(佐藤)



## ケアサポートセンターようざん双葉

暑さもだんだんと和らぎ、少しずつ秋の訪れを感じます。8月は豪雨や雷雨等天候が不安定で不安な思いをした方も少なくなかったと思います。天候を見て、ご家族と連携を取り送迎時間をずらしたり、宿泊対応に切り替えたりとサービス内容を調整して対応しました。こういった調整がスムーズにできるのも小規模多機能の大きな魅力ですね！さて、ケアサポートセンターようざん双葉では、皆様に「涼」を楽しんでいただけるよう、夏ならではのレクリエーションを企画しました。

流しそうめんでは、「そんなに食べておなか壊さない!？」というくらいの勢いで皆さん「美味しい〜!」と喜ばれ、用意していた天ぷらもペロリと召し上がりました。すいか割りでは、皆さん惜しいとろまでいきますがなかなか割れず…。そのたびに「それ!」「あ〜・・・」「惜しい!」「がんばれ!」などの歓声で盛り上がり、最後は職員が綺麗に真っ二つに割り、「やったー!」と拍手喝采!皆でおいしく頂きました。9月には梨狩りツアーを予定しています!皆様に季節を感じて楽しめる行事を今後もどんどん企画していきます。(大塚)



## ショートステイようざん

多くの方々に喜びと感動を送りたい・・・。8月もショートステイようざんでは猛暑に負けず様々なイベントを開催しました。

### BISTRO 鷹山

今回はご家族からご予約を頂き初の「家族団欒でのディナー」を楽しんで頂きました。皆様もぜひご利用下さい！！

### Studio youzan ～スタジオヨウザン～

8月は4名様からのご予約を頂きました。皆様、着物選びから夢中になっていました。その甲斐あってかとても美しい姿で写真もバッチリでした！！

### ようざんCafé

毎月1回のCaféをオープンしました。多くのお客様にご来店



## キュアステーションようざん・ナースステーションようざん

残暑の中にも秋の雰囲気を感じる季節となりました。寒暖の差が激しい日々ですが体調など崩されていませんか？  
キュアステーションようざんでは、夏の暑い日にたっぷりの栄養をとっていただくとう皆で流しそうめんを行いました。利用者様の「おいしい！」の言葉を頂くために女性職員は汗だくになりながら天ぷらを揚げ、男性職員はそうめん台作りに励みました。いつもは食事が少ない利用者様も誰にも負けまいとそうめん台に向かって、そうめんと天ぷらを頬張っ

して頂き、ゆっくりと優雅に極上スイーツとドリンクを楽しんで頂けたようです。皆様もぜひご来店を！！

### ビタミンパーラー

旬のフルーツをご用意させて頂き、皆様にできたて生フルーツジュースを提供させて頂きました。今回のおすすめは“すいか”です！！皆様、様々な味を楽しんでいらっしゃいました。

### 地域交流 ～矢中中学校吹奏楽部の慰問～

地元の矢中中学校の生徒さんが慰問に訪れ吹奏楽演奏を披露して下さいました。利用者の皆様は笑顔いっぱいのご様子で生徒さんの演奏を見入っていらっしゃいました。笑いあり涙ありの素敵な交流ができたと思います！！（丸山）

て・・・笑顔の絶えないひと時となりました。それから、恒例の夜会議を行いました。普段は賑やかなホールが何だかまったく違う場所に感じました。今回は事例発表に向けて職員皆で意見を出し合いましたが、とってもアットホームな雰囲気での会議でした。まだまだ未熟者で先輩方を頼りにしている私ですがいつまでもこの環境で良い職場作りをして行けたらいいなと心から感じました。みなさん、キュアステーションようざんの事例発表を楽しみにして下さい♪（渡部）



## デイサービスぽから

みなさまこんにちは。ぽからでは8月25日群馬交響音楽団による演奏会が開かれました。

ヴァイオリン奏者2名、チェロ奏者1名の方により全12曲の演奏がありました。クラシックということで、ウトウトされる方が予想されましたが、あまりの迫力と音色の素晴らしさにあつというまに時間が過ぎ、涙する利用者様もいるほどでした。体も心も癒されるひと時でした。

話は変わりますが、ぽからという名前がネパールの避暑地からとられたということをご存じだと思います。ここデューサー

ビスぽからには登山家だった利用者様がいらっしゃいます。その方がぽからに行ったお話をして下さいました。“お金がなく飛行機に乗れない人が、バスを利用してインドへ行くんだがぽからを経由しないとインドへは行けねんだ。街には湖があってその周りに安い宿があって、世界各地から人が集まり宿泊し、色々売られていてちょっとした商業都市のようなんだ”。とのこと。世界各地色々な山に登ったかたなので、いつもいろいろな楽しい興味深い話をしてくれます。その方がインドのガンゴトリという山に登った時の記事が載っている本の写真を載せておきます(\*^\_^\*)(松本)



## スーパーデイようざん飯塚

今年の夏はエルニーニョ現象のため豪雨に襲われると予想されましたが、広島を始め各地で土砂災害や洪水の被害があり、大変な夏となってしまいました。雨が多い日でも、スーパーデイようざん飯塚では利用者様を安全に送迎するよう細心の注意を払っております。

このような気象災害も吹き飛ばしてしまうぐらいに利用者様が楽しめるイベントを、スーパーデイようざん飯塚は行っております。昨年も開催した「居酒屋よっちゃん」を今年も行いました。工務店を営んでいた利用者様に、バーベキューコンロの設置や、鮎や焼き鳥、そして焼きおにぎりなどの焼くのを手伝って頂きました。職員と一緒に汗をかきながら一生懸命手伝って下さいました。女性の利用者様には、鮎の塩ふ

りや、キュウリの一本漬けの串刺し、そして、冷うどんの薬味などを切って頂きました。薬味などは、包丁でとても細かく刻んで下さいました。

工務店を営んでいた利用者様の奥様もご招待して、皆でいただきました。奥様からは、「以前こちらで招待された時もそうでしたが、本当に美味しいですね」とお褒めの言葉を頂きました。旦那様からは「俺大工になる前に、本当は料理人になりたかったんだ」と意外なエピソードをお聞きすることもできました。仲睦まじいご夫婦の姿に、まだ独り身の私は本当にうらやましいと思いました。9月も秋祭りや、コスモスを見るドライブなどを計画しております。当デイサービスに是非お越しくださいませ。(小池)



# スーパーデイようざん飯塚第2

皆様こんにちは！スーパーデイ飯塚第二の飯塚と申します。やっど暑い夏が終わりを告げそうではっきりしている今日この頃です。皆さん、しっかりと夏を満喫できましたか！？さて、飯塚第二では8月27日に「夏祭り」を行いました。生憎の雨の中室内で開催しましたが皆さんに喜んで頂けるような景品を用意し、ひもくじで引いて頂き「これ家で飾りたいね」「いいものもらったよ、ありがとう」などの反響がありました。

他にはかき氷、フランクフルトそしてジュースなどのフリードリンクを用意し「やっぱ夏はかき氷だね」「皆で飲むジュースは違うね」等と話をされ大いに盛り上がり、極めつけは利

用者様と一緒に作成したようざん神輿と巨大祭りうちわの登場で、会場のボルテージは最高潮に！あっちでわっしょい、こっちでわっしょい、と、皆さんに神輿を担いでいただき、二度目の青春の1ページとしていただきました。。が！！私達の夏はまだ終わらないのです。夏祭りの余韻冷めやらぬ私達レク班は、更なる祭りの境地を目指し、ある大物歌手をターゲットに、新イベントを企画したのです。その大物歌手とは北・・・おっとこれ以上はさすがの皆様にもお教えできません(笑)もし知りたいのであれば・・・どうすれば良いかわかりですよね？それでは皆さん、次回のようざん通貨イベントでまたお会いしましょう！アディオース！アミーゴ！（飯塚）



# グループホームようざん倉賀野

ようやくしのぎ易い季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？我がグループホーム倉賀野のある日のお食事レクリエーションでは、プランターで育て収穫したキュウリやトマトを冷やし中華のトッピングにして召し上がって頂きました～(〇^)『夏はこれに限る！』『サッパリしていて美味しい！！』

と大好評でした。夏のデザートと云えばやっぱりゼリーとアイスですよ～♡先日、どこぞのカフェへ行ったかの様な手作りのコーヒーゼリーアイスのお・も・て・な・し(古——い(-\_-))させて頂きました。共用デイの利用者様も増え、皆様以前にも増してワイワイ、がやがや、和気あいあいと日々お過ごしです。(武井)



## ケアサポートセンターようざん貝沢

暦の上では秋になりましたが、まだまだ暑い日が続き、利用者様も楽しみにされている散歩にはなかなか出掛ける事が出来ません。そんな室内だけでも、ケアサポートセンターようざん貝沢の利用者様は、毎日元気に来苑され明るく笑顔で「おはよう」と言ってくれます。そんな笑顔を見せて頂くと、私たち職員も暑くても一日頑張ろうという気持ちになり、利用者様も職員も元気に過ごしております。そんな暑い中、利用者様のご家族から頂いた大きなスイカで、利用者様、職員一同で盛り上がり、夏らしいことで楽しんでいただくためにスイカ割りをしました。最初は「あたしはいいよ〜〜」と言っておられた利用者様も始まって見れば大きな声で「右！！」も

う少し前〜」「それえ〜〜」と皆様とても楽しまれておりました。叩き終わった後は職員が切ってみんなで美味しく頂きました。本当に甘くてみずみずしくて美味しかったです。スイカを下さったご家族様ありがとうございました。

暑い中でも少し曇りの日には、はにわの里へ行き、大きく育った向日葵の中を歩いて楽しまれたり、室内で昔懐かしの映画を上映して楽しまれたり、慰問のプロの方の尺八や三味線、歌や踊りなどをご覧になられ、泣いて喜ばれる利用者様もいるくらい楽しられました。9月もまだまだ暑い日は続きますが、こんなに素敵な笑顔をして下さる利用者様に喜んで頂くために、職員全員で楽しいイベントを開催していきますので、これからもよろしくお願い致します。(狩野)



この夏、長い間一人暮らしをしていた母が、とうとう要介護状態になり同居をすることになりました。92歳まで一人で頑張っていた生活でしたが、何年も前から物忘れはあり、最近は何日も日に足腰が弱くなっていました。一人暮らしの限界と判断し、その日のうちに身の回りの物だけを持って自宅に連れ帰りました。後日、アルツハイマーの診断が出て、週3回のデイサービス利用を開始しました。幸いにもレクリエーションを楽しみに、喜んで通ってくれています。

ここにきて介護する家族の、心理的身体的負担を身を持って知る事となりました。介護は先が見えません。これからど

うなっていくのか考えると暗澹たる気持ちになることもありますが、この仕事をする上ではきっと良い経験になる筈です。介護する家族の気持ちを理解し寄り添い、分かち合っているのではないかと期待しています。

「やらなければならない事は楽しんでする」

「人生の中で無駄な経験はなにひとつない」

誰の言葉か忘れましたが、私の座右の銘です。今を楽しみ、主人や娘と協力して頑張っていこうと思います。

(ケアサポートセンターようざん貝沢 小林)

## 訪問介護ぽから

こんにちは。去年12月より、訪問介護ぽからで働き始めてから生活が一変して、毎日覚える事の連続です。頭をフル回転させて仕事に励んでおります。

訪問介護という仕事は、利用者様の生活の領域にお邪魔してサービスを行うものなので、私達が信頼のおける人物かを判断して頂く際に、挨拶がとても重要です。人と人のコミュニケーションは挨拶と思い、利用者様に早く心を開いて頂けるよう「明るく、はっきり、笑顔を忘れずに。」を心がけて、いつも訪問しています。まだ、駆け出しなので、仕事では思うようにいかなかったり、失敗したりすることの方が多く毎日ですが、少しでも利用者様のお役に立てる様に、これからも努力していきたいと思っております。(佐藤)



## デイサービス プランドールようざん

一雨毎に秋がしのび寄り、9月の雨には大人のムードが感じられ、趣のある季節となりました。おかげさまで9月15日にプランドールは一周年をむかえることができました。猛暑にうなった夏の終わりに可愛い新人社員の金魚が利用者様の人気を博しています。

一日の大半を室内で過ごされる利用者様にとって、ほのぼのとした彼らの存在に自然と笑みがこぼれます。これからもデイサービスプランドールようざんは利用者様の安心、安全に配慮し、こんな風にゆったりのんびりくつろげるデイサービスであり続けたいと考えています。(脇田)



## ケアサポートセンターようざん飯塚

ついこの間まで続いていた真夏の暑さが嘘のように、朝晩は涼しい風が吹くようになってきました。秋の訪れを感じる今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか？お天気によって、日中の気温の変化が激しい季節なので、利用者様の体調管理、衣服の調節などに今まで以上に気を配っていかなくては、と感じています。

さて、こちらケアサポートセンターようざん飯塚では8月末に、流しそうめんのイベントを開催いたしました。食欲の落ちやすい夏でもさっぱりと食べやすいそうめんと、新鮮な夏野菜をたっぷり使ったメニューに、利用者様も喜んでくださいました。夏野菜は、ようざん飯塚の敷地内の駐車場脇にある「ようざん飯塚畑」で採れた物を使用しました！そうめんの薬味に使用したねぎ・大葉はもちろん、ナスと豚肉の炒め物、きゅうりのゴマ味噌和えなどにも採れたての野菜を使用しました。育てる過程を見てくださった利用者様たちは、「美味しく育てよかったねー！」と大変喜んで下さって、いっそう美味しく召

し上がっていただけたようです。ゴマ味噌和えのゴマをすり鉢とすりこぎで利用者様にすっていただき、昔を思い出しながら調理を手伝っていただいたり、準備の段階でもわきあいあいとイベントを楽しんでいただくことができました。

メインの流しそうめんでは、利用者様に手伝っていただき竹を加工したお手製流しそうめん装置！が大活躍しました！！各テーブルで座ったまま流しそうめんが楽しめるので、「良いアイデアだねー」と利用者様にお褒めの言葉をいただきました。皆さん、流れてくるそうめんをお箸でつかまえた時には少年・少女に戻られたかのような無邪気な笑顔♪楽しく、そして美味しく流しそうめんのイベントが行えたことを職員一同、嬉しく思いました。

これからも、利用者様の笑顔をたくさん引き出せるようなイベントを企画していきたいなと思います。また、日常的なケアでも常に利用者様のニーズに沿った介護が提供していけるよう、日々考え、そして実行していけるようにしたいです。(清家)



# ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号
高崎市上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-329-4373
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643
	請求事務	本部事務所	027-362-0300
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-353-4393
	短期入所生活介護	ショートステイようざん	027-386-8643
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5043
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9943
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6743
高崎市飯塚町 1311-6	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚	027-370-4355
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6812
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429
	訪問看護	ナースステーションようざん	027-381-6136
	サービス付高齢者住宅	プランドールようざん	027-381-6457
高崎市倉賀野町 2189-3	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん倉賀野	027-387-0043
高崎市中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8043
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778